

スマイル ニュース

SMILE NEWS

193

男女共同参画推進委員会

女の子だから、男の子だから

我が家の息子は4歳で、いろいろなことに興味津々です。先日、新しい靴を買いに行ったとき、ハートの装飾がついたパステルピンクの靴をほしがり、どうしようかと悩みました。「男の子がピンクが好きでも変じゃない」とは思いますが、ハートのキラキラがついているパステルピンクの靴を履いている姿を想像すると、少し抵抗がありました。「女の子みたいだから」と言うのは違うし、好きなら履かせてあげれば良いのだけれど……。

最近では『ジェンダー』や『LGBT』などの言葉も認識されつつありますが、私が子どものころは、祖父母から「女の子は女の子らしく」「家事をするのは女の仕事」と育てられました。意識の根底に男女の区別がまだ残っているのかもしれない。昔はランドセルも女の子は赤、男の子は黒が主流でしたが、今はさまざまな選択肢があります。最近では女子生徒でもズボンを選択できる高校などもあるようです。社会的に決められている「男性像」や「女性像」にとらわれず、個人の意思で自由に行動、発言、選択をしていくことを『ジェンダーフリー』といいます。今の子どもたちの方が大人よりもジェンダーフリーな考え方ができているのかもしれない。

男、女という性別やLGBTなど関係なく一人の人間として、好きなことは好きと言える社会になるように、男女共同参画推進委員としてジェンダーフリーの考え方を推進していく必要があると感じました。



【問い合わせ】市男女共同参画推進委員会
(総務課総務担当内) ☎ 62-3117